

元利賀村村長 米澤博孝氏が 「ダム建設功績者表彰」を受賞されました

令和6年11月28日(木)、東京日本橋のロイヤルパークホテルにて一般財団法人 日本ダム協会による「第44回ダム建設功績者表彰式」が執り行われ、利賀村最後の村長であられた米澤博孝氏(令和5年7月13日ご逝去。享年80才)が特別表彰されました。

「ダム建設功績者表彰」は、ダム等の建設事業の推進に著しく功績のあった個人又は団体に贈られる賞で、昭和56年度より実施されています。

米澤博孝氏は、平成11年利賀村村長就任と同時に利賀ダム建設促進期成同盟会副会長に就任され、平成14年の「利賀ダム建設事業に伴う損失補償基準」締結、平成15年の水没家屋移転補償完了など、利賀ダムの地域関係者と起業者のパイプ役として精力的な調整に尽力されました。利賀ダム建設事業の促進に多大な貢献を果たされたことから、その功績が評価され、今回特別表彰を受賞されました。



第44回ダム建設功績者表彰式（於、都内）



左：日本ダム協会押見会長
右：米澤博孝氏ご家族（米澤秀起氏）